

## ビジネスモデル無料審査レポート

<レポート使用上の注意>

- ※ 本審査は「審査日」において対象企業から説明を受けた「審査対象ビジネス」についてヒアリングした事項のみを前提として、その場で判断できる範囲でのみ意見を述べるものです。対象企業から説明を受けていない事項及びその後のビジネス内容の変更については検討対象とはしていません。
- ※ 無料審査であること、30分程度でヒアリングして判断できる範囲で行っていることから、本レポートの内容につきましては一切の法的責任を負うものではない点ご了承下さい。

対象企業	株式会社 ABCD
本店所在地	東京都千代田区麹町 100-12-5
URL	www.abcdcorporation.com
審査日	2012年4月16日
審査担当者	弁護士 審査 太郎
審査対象ビジネス	Nandemo Maching サービス 概要は別紙のとおり
ヒアリング対象者	起業 須留蔵 (代表取締役 CEO)
<b>&lt;1. モデル自体の適法性レベル(法規制に抵触しないか?)&gt;</b>	
レベル	★★★★☆
所見	ビジネスモデル自体は、基本的には適法と考えます。但し、以下の2点については弁護士等の専門家にチェックしてもらった方がよいと考えます。 ・ユーザー同士のコミュニケーション機能について電気通信事業法の届出が必要ないかチェックする必要があります。 ・ポイントについて、有効期間を6ヶ月超とする場合には資金決済法の適用を受ける可能性があります。(ポイントの有効期間は検討中であると聞いております。)
<b>&lt;2. 適法使用レベル(違法行為に使用されないか?)&gt;</b>	
レベル	★★★★☆
所見	基本的には適法に使用される可能性が高く、違法な使用が主目的になる可能性は低いと考えます。但し、ユーザーとサービス提供者のコミュニケーションにおいて、著作権侵害の文章や画像が混入しないかという点は対策を要すると考えます。
<b>&lt;3. 非紛争性レベル(紛争が生じやすいモデルではないか?)&gt;</b>	
レベル	★★★★☆☆
所見	現状のβ版ではクレームは生じていないとお聞きしております。しかし、現段階では、サービス提供希望者が誰でも登録可能であり具体的な審査がないこと、サービス提供者のサービスレベルを管理する仕組みがないことから、サービスの品質がユーザーの期待と大きく下回ることで、ユーザーからクレームが発生する可能性があります。サービス提供者についての評価機能や悪質業者の登録取消などで対応する方針と聞いておりますが、現状では予測が難しい状況です。
<b>&lt;4. その他課題と思われる事項&gt;</b>	
所見	・自社でサービスを提供するものではなく、登録したサービス提供者がサービス提供する仕組みであるものの、サービス提供者が1件あたりで得られる料金が低いため、サービス提供者が想定通り拡大するかが課題と考えられます。